



問4：平成30年度（H30.4.1～H31.3.31）においてあなたの施設内で亡くなった人数を教えてください。（自殺・事故等を除く）

（                    人）

その内、施設が看取りの対象と認識してから後に（看取りの始期以降に）、施設内で看取られて亡くなった人数は何人ですか。

（                    人）

**看取り支援体制について**

問5：あなたの施設で可能な医療処置に○を付けてください。

その内、人数制限があるものについては、人数を記入してください。

■医療処置

|        | 酸素 | 点滴 | 気管切開 | 痰の吸引 | インスリン<br>注射 | 胃瘻 | 人工肛門 | 尿カテ | 褥瘡<br>その他 |
|--------|----|----|------|------|-------------|----|------|-----|-----------|
|        |    |    |      |      |             |    |      |     |           |
| (人数制限) |    |    |      |      |             |    |      |     |           |

問6：あなたの施設における医師の配置数を教えてください。

（常勤                    人）

（非常勤                人）

問7：あなたの施設の看護職員の配置について教えてください。

- ① 24時間
- ② 日中のみで、夜間はオンコール体制をとっている
- ③ 日中のみで、夜間はオンコール体制をとっていない
- ④ 配置していない

問8：（問7で①24時間と答えた方のみ）あなたの施設における夜勤時の看護職員配置数を教えてください。

（                    人）



問 13 : あなたの施設では、「看取り手順」などの施設の手順を作成し、職員間で共有していますか。

- ① 看取り手順などがあり、共有している
- ② 看取り手順はあるが、職員間では共有されていない
- ③ 看取り手順は作成していない

問 14 : あなたの施設では、看取りに関する職員向けの研修会を実施していますか。

- ① 実施している
- ② 実施していない

#### 看取りの意思決定支援等について

問 15 : あなたの施設では、利用者に対して、看取りの希望を確認していますか。

- ① 全員に確認している →問 16 へ
- ② 個々のケースによるが、確認している →問 16 へ
- ③ 確認していない →問 17 へ

問 16 : 問 15 で①全員確認している、または②ケースによるが確認していると答えた施設にお聞きします。

施設入所者全体の何割の利用者が看取りを希望されていますか。

(約            割) が看取りを希望している

問 17 : あなたの施設では、施設の方針として人生の最終段階の利用者に対してACP (アドバンスケアプランニング) の内容を実践していますか。

③及び④を選択した施設は理由もご記入ください。

※ACPとは、今後の治療・療養について、利用者・家族と医療介護従事者が予め話し合うことを繰り返し実践すること

- ① 利用者全員に対して行っている
- ② 利用者の半数程度に対して行っている

③ ほとんど行っていない

(理由: )

④ 全く行っていない

(理由: )

⑤ 人生の最終段階の利用者がほとんどいないので、機会がない

問 18: あなたの施設では、人生の最終段階における医療・療養の方針について、利用者本人・家族と話し合いをいつ行っていますか。(複数回答可)

① 治療困難な病気と診断されたとき

② 治療方針が大きく変わったとき

③ 病気の進行にともない、死期が近づいているとき

④ 利用者や家族から人生の最終段階の医療について相談があったとき

⑤ 自施設の利用が始まる時

⑥ その他 ( )

⑦ 行っていない

問 19: あなたの施設では、人生の最終段階における医療・療養の方針について、本人・家族との話し合いを誰が行っていますか。(複数回答可)

① 医師

② 看護師

③ 施設長

④ ケアマネジャー

⑤ 介護職員

⑥ その他 ( )

問 20: あなたの施設では、利用者が医療の選択について意思決定が出来なくなった場合に備えて、どのような医療・療養を受けたいかあるいは受けたくないか、自分で意思決定出来なくなった場合に備えて代わりに誰に意思決定してもらいたいかをあらかじめ記載する書面を用いていますか。

① 施設の方針として、用いている

② 施設の方針は特に決めていないが、用いることもある

③ 用いていない

問 21 : あなたの施設では、利用中に医療の選択について意思決定出来なくなった場合に備えて、代わりに誰に意思決定してもらいたいかなどの代理意思決定できる人をいつ確認していますか。

- ① 治療困難な病気と診断されたとき
- ② 治療方針が大きく変わったとき
- ③ 病気の進行にともない、死期が近づいているとき
- ④ 利用者や家族から人生の最終段階の医療について相談があったとき
- ⑤ 自施設の利用が始まる時
- ⑥ その他 ( )
- ⑦ 確認していない

問 22 : あなたの施設では、施設方針として、本人・家族等と人生の最終段階の医療・療養について話し合った情報について、医師や看護師・ケアマネジャー・介護職員等との関係者間で情報共有していますか。(複数回答可)

- ① 記録に残して共有している (例：看取り意向確認書等)
- ② 日々のミーティングで共有している
- ③ 特に定めていない
- ④ 人生の最終段階については話し合っていない
- ⑤ わからない

問 23 : あなたの施設では、施設方針として、あなたの施設から他の療養場所へ転所する際に、人生の最終段階について話し合った内容を次の連携先へ引き継いでいますか。

- ① 治療方針などの医療情報のみを引き継いでいる。
- ② 治療方針だけでなく、療養場所や最期を迎える場所などの情報も引き継いでいる。
- ③ 特に定めていない
- ④ その他 ( )
- ⑤ わからない

問 24 : あなたの施設での平成 30 年度 (H30. 4. 1～H31. 3. 31) の救急搬送回数を教えてください。

( ) 回)

その内、施設内での看取りを希望していた利用者を救急搬送した回数は、何回ありましたか。( ) 回) → 0 回と答えた施設は問 26 へ

